

ローカル・ルール

1. アウトオブバーンス(O. B)の境界は白杭にて標示する。また、すべてのホールに於いて、そのO. Bの境界を越えて他のホールに入った打球はO. Bとする。
2. ティーショットがO. Bの場合には、特設ティーの設けてあるホールに於いては、特設ティーより第4打目としてプレーしなければならない。尚、ティーアップする事ができる。
(競技委員会が指定した競技は除く)
3. 打球が黄黒杭の境界を越えた場合は1打罰とし、球の静止した地点よりホールに近づかない、黄黒杭の境界より2クラブレンジス以内で、現在プレー中のホールにてドロップしプレーを継続する。また、球が紛失した場合は、パートナーの合理的な立証があれば、紛失球としなくても良い。尚、打球が黄黒杭の境界を越え、O. Bの境界を越えた場合にも同処理をする。
(競技委員会が指定した競技は除く)
4. ペナルティーエリアの境界は赤杭にて標示する。また、ドロップエリアが設置してあるホールは、処置を選択する事ができる。
5. 修理地(プレー禁止区域とする)は、青杭 または、白線にて標示する。
5-1 電磁誘導カート用の人工の表面を持つコンクリート製の軌道は、全幅を持って修理地とする。(本項の違反は、そのホール2打罰とする)
6. 動かさない障害物 {救済}
6-1 固定スプリングヘッドが、パッティンググリーンから2クラブレンジス以内にあり、球からも2クラブレンジスの範囲で、球とホールとの間のプレーの線上にかかっている場合は、その球を拾い上げ、ホールに近づかずに、その障害物の介在が避けられるハザード内で、パッティンググリーン上でもない場所で、球のあった箇所にもっと近い箇所にドロップすることができる。
6-2 冬期に於ける、芝生保護の霜取りシートは、動かさない障害物とする。
6-3 動かさない障害物 {一時的な堆積物も含む} が介在し球がジェネラルエリアにある時は、プレーヤーは罰なしにその球を拾い上げて、救済のニアレスポイントを基点とし、1クラブレンジス以内で、救済エリア内にドロップすることができる。
7. グリーン上ではパター以外の使用を禁止する。また、ラウンド中において、プレーを終了したグリーン上及びその近くで練習ストロークを行ってはならない。
(本項の違反は、そのホール2打罰とし、1Rにつき最高4打罰までとする)
8. 旗竿は、一度ホールから取り除いたら、プレーヤーが全員ホールアウトする迄ホールの中に戻すことは出来ない。
9. 上記以外はすべて J. G. A. ゴルフ規則による。
(ローカル・ルールの変更・追加、臨時規則はクラブ内に掲示し、その日より効力を発行する)